

前回定例会以降の動き

柏崎市危機管理部 防災・原子力課

1 安全協定に基づく状況確認【1月10日】

- ・新潟県、刈羽村と共同で実施。
- ・追加で見つかった避難経路扉の開閉が阻害されていた箇所5か所の内2か所の対応状況を確認した。
- ・7号機タービン建屋でのケガ人発生について、発生場所の類似場所の確認を行い、事故原因の説明を受けた。

2 東京電力ホールディングス(株)柏崎市訪問【1月15日】

東京電力ホールディングス(株)小早川社長が市長を訪問。

市長は、市が求めている使用済核燃料税の経年累進課税化と再稼働は不可分であるとし、早期の合意を要請。

3 柏崎市刈羽郡小中学校教頭会研修会【1月16日】

教頭先生を対象に、原子力防災の概要と原子力災害時における教職員と児童生徒の取るべき行動について説明した。(参加者数:35人)

4 原子力地域防災リーダー研修【1月9・16日】

市消防団員を対象とした原子力防災に関する研修会を開催。原子力防災や放射線等の講義及び防護資機材の着装実習を行った。

(今年度参加者数:座学及び発電所見学延べ226人)。

5 原子力災害現地対策本部図上演習【1月21・22日】

内閣府(原子力防災担当)主催による原子力防災センター(オフサイトセンター)における災害対策の図上演習。

オフサイトセンター派遣職員と原子力安全係員が参加。

原子力災害時のオフサイトセンターの各機能班の役割・運営についての講義の後、実際の原子力災害の進展を想定した各機能班の活動の演習を行った。

6 原子力防災職員研修【1月21・24日】

市の若手職員を対象とした原子力防災に関する研修会を開催。原子力防災や放射線等の講義及び防護資機材の着装実習を行った。また、発電所の見学を行った。

(今年度参加者数:57人)

7 市防災会議・市国民保護協議会【1月27日】

市防災会議（会長：市長）では、市地域防災計画の修正案が、市国民保護協議会（会長：市長）では、市国民保護計画の修正案が協議され、いずれも承認された。

8 市町村による原子力安全対策に関する研究会 実務担当者会議【1月30日】

県内市町村の原子力防災担当職員が一堂に会し、以下のテーマについて各担当者から説明を受け、質疑と意見交換を行った。

- ・原子力発電所の安全対策について（東京電力ホールディングス株式会社）
- ・新潟県原子力防災訓練の振り返り（新潟県・柏崎刈羽原子力規制事務所・内閣府）
- ・避難者受入マニュアルについて（事務局：長岡市）

また、茨城県竜ヶ崎保健所明石所長による放射線の健康影響についての講演が長岡市民にも公開で行われた。

以上

柏崎市地域防災計画(原子力災害対策編)修正案の概要

平成30年(2018年)6月の防災基本計画の修正及び平成31年(2019年)3月の新潟県地域防災計画の修正等を踏まえ、「原子力災害対策編」において所要の修正を行う。

主な修正項目

3. 防災基本計画(原子力災害対策編)の修正を踏まえた修正

● 各事態における情報収集連絡体制の明確化

- ①情報収集事態における原子力事業者及び国、県、市等の連絡体制を追加
- ②警戒事態、施設敷地緊急事態、全面緊急事態の各事態における原子力事業者及び国、県、市等の連絡体制を具体的に記載

● 複合災害時の対応方針を明示

人命の安全を第一とし、自然災害による人命へのリスクが極めて高い場合は、自然災害に対する避難行動を優先することを基本とした事前対策及び応急対策を実施することを明示

● 避難所運営主体の段階的移行方針を明示

広域避難の際の避難所の運営主体を、初動期は受入市町村が担い、市が早期にそれを引き継ぎ、町内会や自主防災組織等の協力を得ながら運営に当たり、その後、避難者が相互に助け合う自治的組織の立ち上げによる運営へ移行する方針を明示

原子力発電所に関する意見交換会

この1年間の原子力発電所にまつわる出来事を振り返りながら、原子力発電所の再稼動や廃炉、防災訓練をはじめとする原子力防災、新たなエネルギーのまちを目指す地域エネルギービジョンなどについて、市民の方からのさまざまな意見や質問、要望などを、市長が直接伺う対話形式の意見交換会を公開で開催します。



日時
会場

3/22 日 午後1時30分～5時
(午後1時開場)
柏崎市産業文化会館 大ホール
(柏崎市駅前2丁目2-45)

意見発表者募集

募集定員12名 / ※定員になり次第、しめ切ります

柏崎市の原子力施策や地域エネルギービジョンに関する取組について、ご意見やご質問の発表を希望される方は、ぜひお申し込みください。

募集期間: 2/6(木)～2/28(金)

- 応募方法は、電話またはFAXで柏崎市防災・原子力課までお申し込みください。
- ご応募は、柏崎市内在住の18歳以上の方に限らせていただきます。
- お申し込みの際に、ご住所、お名前、年齢、ご連絡先をお聞かせください。FAXの場合、裏面の応募用紙をご利用ください。
- 応募受付後、発表者の方には、この1年間の市の原子力施策や地域エネルギービジョンに関する取組をまとめた資料を送らせていただきます。それらを参考にしながら、意見や質問など当日発表する事項の概要を記入し、事前に提出していただきます。
- 報酬等の支給はありません。当日、会場周辺の有料駐車場を利用された場合は、市が負担します。
- そのほか詳細については、応募受付後、郵送にてご案内いたします。

主催：柏崎市

お問い合わせ/お申し込み 柏崎市 防災・原子力課
TEL:0257-21-2323 FAX:0257-21-5980

F A X 番号 0257-21-5980

柏崎市 防災・原子力課 宛て

**原子力発電所に関する意見交換会 意見発表者
応募用紙**

お名前	(ふりがな)
ご住所	〒
ご連絡先	TEL
年齢	
聞きたいテーマ ※該当する項目を ☑してください	<input type="checkbox"/> 原子力発電所の再稼動に関する考え方について <input type="checkbox"/> 原子力発電所の安全性と透明性の確保について <input type="checkbox"/> 原子力災害時の避難計画や原子力防災訓練について <input type="checkbox"/> 地域エネルギービジョンと新たなエネルギーのまちに 向けた取組について <input type="checkbox"/> その他()

※ 応募者の個人情報、原子力発電所に関する意見交換会に係る業務以外の
目的で使用いたしません。